

Ⅲ 令和4年度広聴実績

1 広聴事業概要

広聴活動は、県民の意見・要望や県民ニーズを把握し、それを行政施策に反映させるものですが、加えて行政への県民の参加を促進する手段でもあります。

さらに、行政相談や苦情の処理などは、県民の権利・利益を守るとともに、行政制度の改善を図ることにもなります。

また、「知事といきいきトーク」など対話による広聴活動は、単に県民の意見や要望を直接把握するだけでなく、行政が持っている情報を県民に提供する広報の場でもあります。

このようなことから、県民情報広報課では次のとおり各種の広聴事業を行いました。

事業名	内容	回数等 (R4実績)
知事といきいきトーク	知事が県民の皆さんのもとに出向き、訪問する市町村の特色を踏まえてテーマを設定し、施設の視察や、地域で活躍されている幅広い世代の皆さんと意見交換を行う。	4回
県民相談	行政相談 県民相談室（県庁）や各地の相談窓口（10か所）で、県民相談員等が県政に関する意見、要望、苦情や暮らしに関する相談に応じる。	月曜～金曜 8:30～17:15 （祝日、年末年始除く）
	法律相談 専門的な法律知識を必要とする民事相談のため、弁護士による無料相談を行う（要予約）。	県民相談室（県庁） ：第1・第3金曜日 その他4地区 ：毎月1回
県政提案メール	インターネット、ファクス、手紙・はがき等により県民からの県政に対する自由な意見や提案を聴く。	随時
総合案内・県庁見学	来庁者のための総合案内及び小学生の社会科見学や一般県民の見学希望者に対する庁舎案内等を行う。	随時
県政モニター制度	県政に対する自由な意見や提案を随時に提出してもらうとともに、アンケート調査等を行う。 （モニター数：400人）	アンケート 全6回 26テーマ
ふくおか県政出前講座	県の職員が県民の実施する集会などに出向き、県政の課題など、希望のテーマについて説明を行う。	173回
県民の声データベース	広聴事業で寄せられた県民からの意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースに集積し、情報を共有することで、政策形成に活用する。また、これらの情報を県ホームページに掲載し、県民への情報提供を行う。	随時
夏休み子ども企画・県庁ロビー展	小学生が福岡県について学ぶ「わたしたちの福岡県展2022」を開催。県の取組に関するパネル展示と県ホームページにあるパネルのデータを見ながら、クイズにチャレンジすることができるオンライン学習を併せて実施。	年1回 8月1日～31日

2 広聴事業実績

(1) 知事といきいきトーク

日 程	市町村 (テーマ)	意見交換相手	視 察 施 設
		意見交換場所	
第1回 令和4年4月2日	飯塚市 (ブロック チェーン)	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロックチェーンの技術開発 企業代表 ・古民家再生を行う企業代表 ・みそ製造・販売企業代表 ・近畿大学大学院生 ・庄内中学校教員 <ファシリテーター> ・福岡県商工部次長	<ul style="list-style-type: none"> ・聴福庵(ききふくあん) ・The Retreat (リトリート) ・BA(場)
		BA(場)	
第2回 令和4年11月25日	久留米市 (活力・人づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・老舗酒造代表 ・いちご農家 ・久留米大学学生 (緋藍ドル・あいくる) ・NPO法人にじいろCAP代表 ・元久留米市地域おこし協力隊 (田主丸担当) <ファシリテーター> ・市民活動サポートセンター みんくる センター長	<ul style="list-style-type: none"> ・久留米市中央公園 「KURUMERU(クルメル)」 ・Gme p(ジームップ)株式会社 ・久留米大学 御井キャンパス
		久留米大学 御井キャンパス	
第3回 令和4年12月23日	大野城市 (コミュニティに よるまちづくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・大野城市区長会副会長 ・高架下周辺まちづくり連絡会議 委員 ・大野城市商工会副会長 ・青少年ボランティア団体 メンバー ・認定NPO法人 チャイルドケアセンター代表 <ファシリテーター> ・大野城まどかぴあ館長	<ul style="list-style-type: none"> ・北コミュニティセンター ・青少年の居場所「ユープレ」 ・シビックゾーン ①まどか広場 ②西駐車場 ③大野城まどかぴあ ④総合福祉センター ⑤大野城心のふるさと館
		大野城心のふるさと館	
第4回 令和5年2月16日	遠賀町 (安心安全と にぎわいの創出)	<ul style="list-style-type: none"> ・釣り具メーカー代表、業務部長 ・たい焼きカフェ店主 ・遠賀町食生活改善推進会会長 ・米粉麺「べいめん」開発者 ・遠賀町青年部活性協議会会長 <ファシリテーター> ・遠賀町企画政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・あまねや ・JR遠賀川駅周辺 ①おんがみらいテラス ②駅南土地区画整理事業 ・遠賀町食育交流・防災センター
		遠賀町食育交流・防災センター	

(2) 県民相談

①行政相談（昭和56年11月から実施）

県民相談室（県庁）及び北九州県民情報コーナー（小倉総合庁舎）では、県民相談員を配置し、県政に対する意見・要望、苦情、照会や暮らしに関する相談等を受ける県民相談業務を行っています。

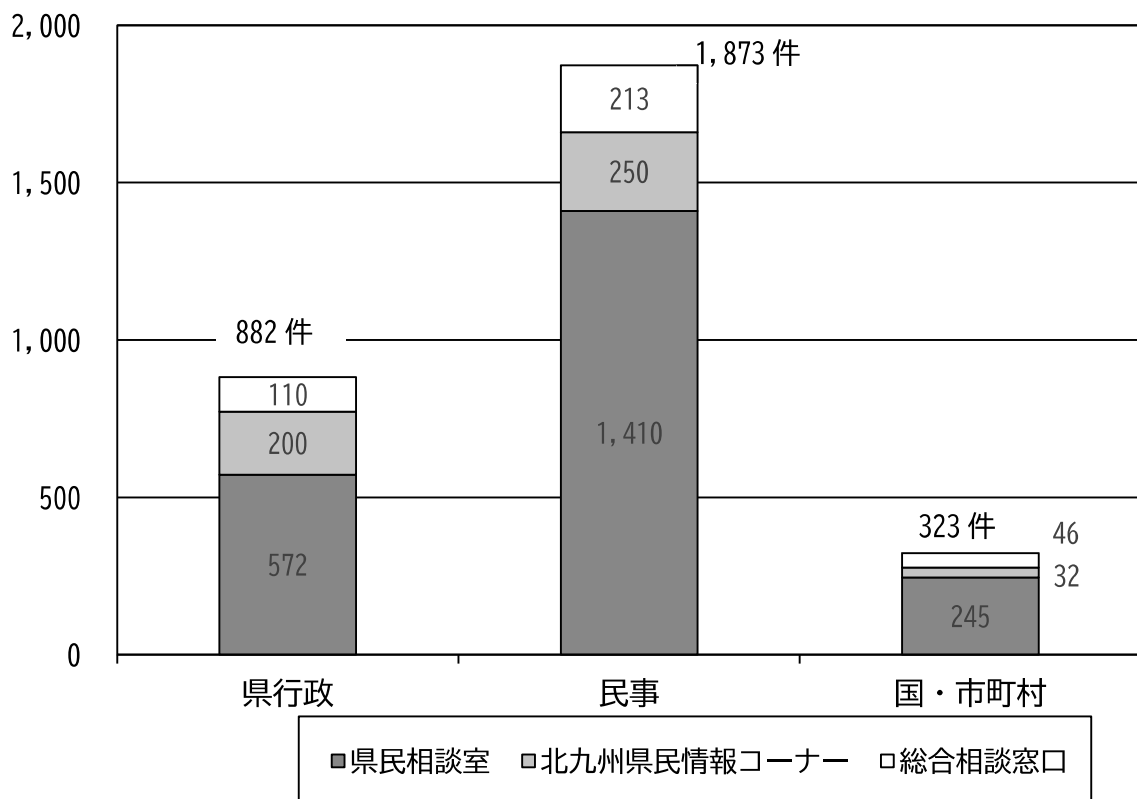
県民相談室では、令和4年度に2,227件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が572件、金銭貸借、相続問題、離婚、近隣住民とのトラブルなどの民事上の問題等に関する内容が1,410件、国・市町村に関する内容が245件でした。

また、北九州県民情報コーナーでは、482件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が200件、民事上の問題等に関する内容が250件、国・市町村に関する内容が32件でした。

このほか、総合相談窓口（県内6か所の保健福祉環境事務所、県内3か所の保健福祉事務所に設置）では、369件の相談等を受け付けました。その内訳は、県行政に関する内容が110件、民事上の問題等に関する内容が213件、国・市町村に関する内容が46件でした。

これらの相談のうち、県行政に関するものは、所管の部局の紹介や相談内容を所管部局に伝える等の対応を行いました。民事上の問題で専門的知識を必要とする事案については、弁護士による法律相談（県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所及び京築保健福祉環境事務所）などで対応しました。

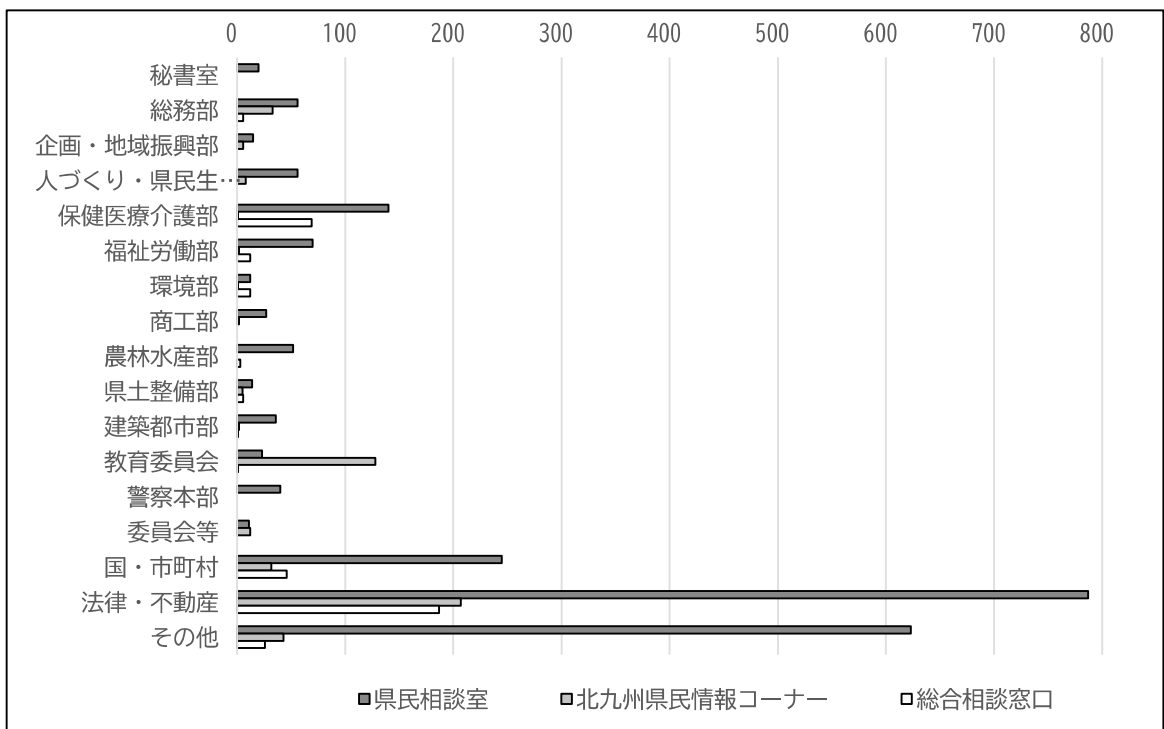
○ 令和4年度 県民相談の内訳 (件)



○ 令和4年度 県民相談部局別件数

(件)

	県民相談室	北九州 県民情報コーナー	総合相談窓口	計
秘書室	20	0	0	20
総務部	56	33	6	95
企画・地域振興部	15	6	0	21
人づくり・県民生活部	56	8	0	64
保健医療介護部	140	1	69	210
福祉労働部	70	2	12	84
環境部	12	1	12	25
商工部	27	2	0	29
農林水産部	52	0	3	55
県土整備部	14	5	6	25
建築都市部	36	2	1	39
教育委員会	23	128	1	152
警察本部	40	0	0	40
委員会等	11	12	0	23
国・市町村	245	32	46	323
法律・不動産	787	207	187	1,181
その他	623	43	26	692
計	2,227	482	369	3,078



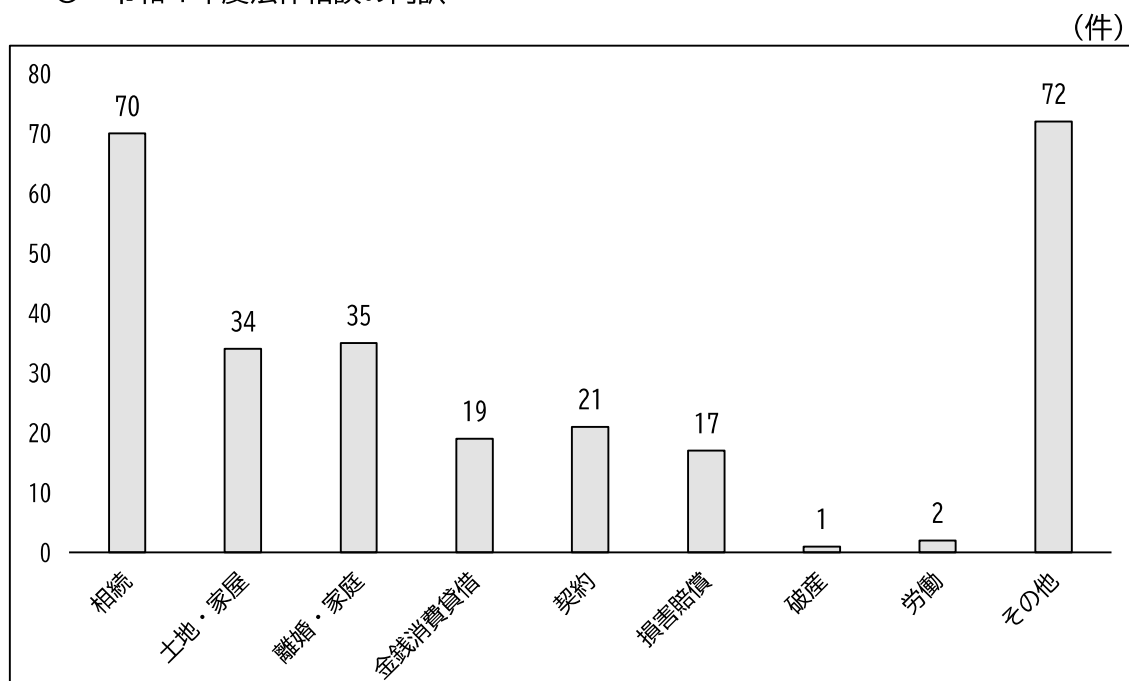
②法律相談（昭和57年1月から実施）

県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー及び保健福祉環境事務所（嘉穂・鞍手、京築）において弁護士による法律相談を実施し、271件の相談に対応しました。

○ 法律相談の実施場所、実施日時

実施場所	実施日時
県民相談室	毎月第1・3金曜日 13:30～16:30
北九州県民情報コーナー	毎月第4金曜日 13:30～16:30
筑後県民情報コーナー	毎月第4金曜日 13:30～16:30
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	毎月第4木曜日 13:30～15:30
京築保健福祉環境事務所	毎月第4金曜日 13:30～16:30

○ 令和4年度法律相談の内訳



③その他（九州管区行政評価局による行政相談への参加）

九州管区行政評価局がソラリアステージ（福岡市中央区天神）に常設する「総合行政相談所」に隔月第2火曜日に職員を派遣しました。

(3) 県政提案メール（平成9年4月から実施）

県政に対する意見・提案などを電子メール、ファクス、手紙・はがきなどにより受け付けました。

○ 令和4年度県政提案メールの経路別内訳

（単位：件）

提案フォーム 電子メール	ファクス	手紙・はがき	合 計
1, 195	4	32	1, 231

※提案フォームは、インターネットの電子申請を利用した提案方法

○ 県政提案メールの内訳（令和4年度分）

（単位：件）

組織別	経路別				計	種類別					計
	提案 フォーム	電子 メール	ファクス	手紙 はがき		意見 要望	苦情	相談	照会	その他	
総務部・秘書室	86	6	0	2	94	76	14	0	2	2	94
企画・地域振興部	56	8	0	3	67	60	5	0	2	0	67
人づくり・県民生活部	37	13	0	0	50	45	3	1	0	1	50
保健医療介護部	364	44	1	14	423	331	24	1	59	8	423
福祉労働部	103	16	1	2	122	109	6	0	1	6	122
環境部	21	6	0	1	28	22	4	0	1	1	28
商工部	24	5	0	0	29	27	2	0	0	0	29
農林水産部	27	1	0	2	30	21	3	0	4	2	30
県土整備部	23	11	0	1	35	31	2	1	1	0	35
建築都市部	30	6	0	1	37	28	3	1	4	1	37
教育委員会	117	9	0	4	130	112	11	0	6	1	130
警察本部	79	7	0	0	86	46	23	4	0	13	86
議会・委員会・公社	15	0	1	0	16	14	1	0	1	0	16
国・市町村	54	10	1	1	66	43	20	1	0	2	66
その他	13	4	0	1	18	0	0	0	0	18	18
計	1,049	146	4	32	1,231	965	121	9	81	55	1,231

(4) 総合案内・県庁見学（昭和56年11月から実施）

月別 内訳	総合案内					県庁見学	
	行政棟	議会棟 警察棟	県庁外	その他	計	団体数	人数
R4年 4月	618	41	49	668	1,376	1	61
5月	626	30	53	644	1,353	4	141
6月	620	44	57	689	1,410	4	134
7月	543	28	59	507	1,137	1	7
8月	571	29	84	622	1,306	5	156
9月	469	38	48	530	1,085	1	25
10月	500	23	65	557	1,145	2	48
11月	520	25	65	566	1,176	5	140
12月	466	35	63	559	1,123	3	94
R5年 1月	498	29	80	588	1,195	0	0
2月	562	37	96	602	1,297	2	65
3月	767	53	107	778	1,705	1	32
合計	6,760	412	826	7,312	15,310	29	903

(5) 県政モニター制度（昭和62年10月から実施）

①目的

県政に関する県民の意見・要望等を組織的かつ継続的に聴き、県民の関心および意向の把握に努めるとともに、行政効果を点検し、もって県政の効率的かつ合理的運営を図るもの。

②定数

400名

③任期

約1年（県政モニターを委嘱した日から当該年度末まで）

④資格

18歳以上の県民（国及び地方公共団体の議会の議員、常勤の公務員、県政モニター経験後2年以内の者を除く）

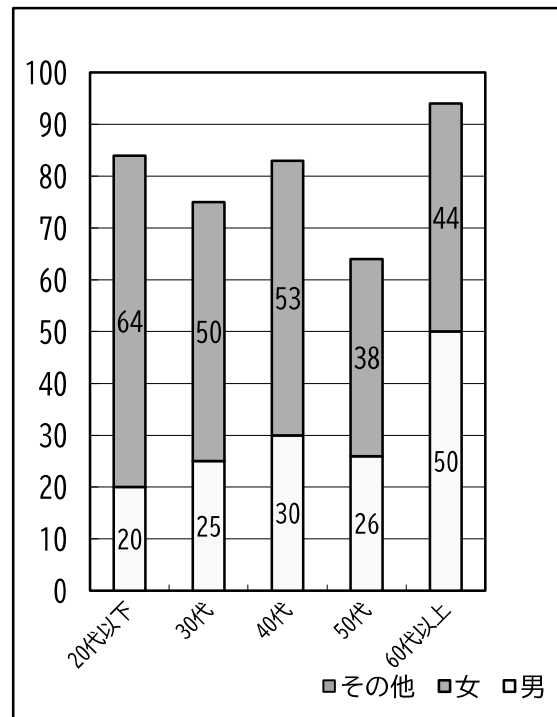
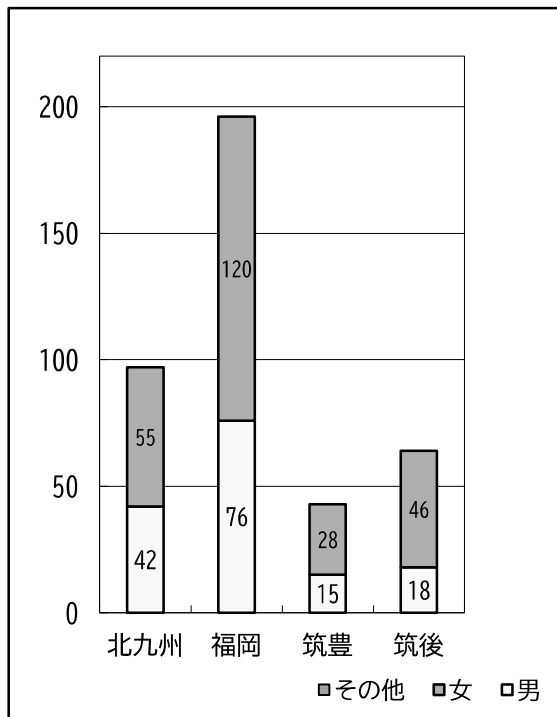
⑤選定

居住地域、年齢、性別等を考慮して選定

⑥応募状況

県内全域から1,630名の応募（男性401名・女性1,228名・その他1名）

○ 令和4年度県政モニター年代・地域・性別構成



⑦アンケート

令和4年度は7月から12月にかけて、全6回、26テーマのアンケート調査を実施しました。

○ 調査実施時期・テーマ等

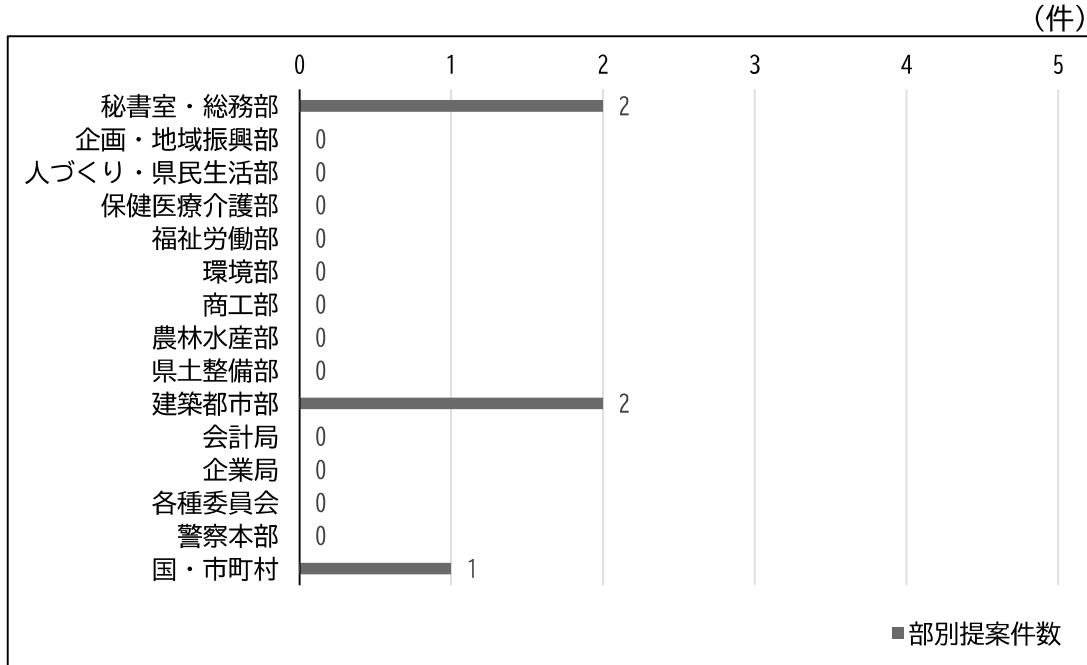
回	実施時期	テーマ	回収率
1	令和4年7月15日 ～7月29日	ジェンダー平等・男女共同参画の推進について ふくおか県民文化祭について 高等技術専門校・福岡障害者職業能力開発校について 福岡県の環境について	94.75%
2	令和4年8月24日 ～9月9日	県の広報活動について 青少年アンビシャス運動について 福岡県内の世界遺産について 資源の有効利用について 自然との共生について	91.25%
3	令和4年9月30日 ～10月14日	災害時の備蓄について 生涯学習について 食育・地産地消の推進について 「ふくおか教育月間」について	88.72%
4	令和4年10月31日 ～11月16日	県政におけるEBPM（合理的根拠に基づく政策立案）の推進について 在宅医療の推進について 障がいのある方がつくる「まごころ製品」の認知度等について 警察活動について	92.23%
5	令和4年11月24日 ～12月11日	九州ロゴマークについて 自転車の安全利用について ワンヘルスについて 県の観光振興について GAP（農業生産工程管理）について	87.72%
6	令和4年12月23日 ～令和5年1月9日	飲酒運転の撲滅に対する県民の意識について ペットや飼い主のいない猫の過剰繁殖等の対策について 障がいを理由とする差別の解消について 県産農林水産物の認知度について	87.47%

⑧モニター提案

県政モニターから、県の施策や事業のあり方などについて、意見や提案などをいただきました。

令和4年度は、5件の意見が寄せられました。

○ 令和4年度モニター提案件数（延べ数）



⑨県政モニター報告書

アンケートの結果をまとめた報告書を県のホームページ上で公表しました。

公表年月	内 容
令和5年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県政モニター制度とは ・ 第1回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第2回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第3回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第4回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第5回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第6回県政モニターアンケート集計結果

(6) ふくおか県政出前講座（平成15年7月から実施）

①目的

県の施策や事業などについて県民に理解を深めてもらうとともに、県民の県政についてより詳しく知りたいという要請に応えるために、県職員が県内各地に出向いて説明を行うもの。

②テーマ

県の総合計画で策定されている4項目と、「行政一般」を加えた5つのカテゴリーに分類し、195のテーマを用意。原則実施希望日の1か月前までに申込。

③対象

おおむね20人以上の県民が実施する集会など（営利・宗教・政治活動、苦情・陳情を目的とするものは除く）

④日時

年末年始を除き、土・日・祝日を含む午前10時から午後8時までの間

○ 令和4年度のカテゴリー別実施状況（前年度受付分を含む）

※令和4年度は、5のカテゴリーに分けて事業を実施

カテゴリー	開催件数	受講者数（人）
世界を視野に、未来を見据えて成長し、発展する	5	101
誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、子どもを安心して産み育てることができる	124	4,216
感染症や災害に負けない強靱な社会をつくる	30	1,282
将来の発展を支える基盤をつくる	2	98
行政一般	12	576
計	173	6,273

○ 令和4年度の所管別実施状況（前年度受付分を含む）

部名	開催件数	受講者数（人）
総務部	36	1,602
企画・地域振興部	7	479
人づくり・県民生活部	22	805
保健医療介護部	33	929
福祉労働部	20	499
環境部	12	339
商工部	3	79
農林水産部	8	185
県土整備部	5	216
建築都市部	3	41
教育庁	5	85
会計管理局	0	0
選挙管理委員会	2	544
人事委員会事務局	0	0
監査委員事務局	0	0
労働委員会事務局	0	0
警察本部	17	470
計	173	6,273

(7) 県民の声データベース（平成15年7月から実施）

県民相談、県政提案メール、県政モニター提案などの各種広聴事業に寄せられた県民の意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースとして集積し、これらの情報を職員が共有することで政策形成に活用しています。

また、これらの情報を体系的に整理し、県ホームページに掲載することで県民への情報提供を行っています（平成16年4月から実施）。

【 目 的 】

- ① 組織横断的な政策形成の基礎資料として活用。
- ② 県民に対する迅速かつ均質的な対応を支援。
- ③ 県政の透明化及び県民の県政参加意識の向上を図る。

【事務の流れ】

- ① 県民が、電話、面談、インターネット、ファクス、手紙・はがき等により、県政に関する意見や要望等を、県民情報広報課に送付。
- ② 県民情報広報課が、各種広聴事業に寄せられた県民の意見を県民の声データベースに登録し、各担当課に回答を依頼。
- ③ 各担当課は、回答を県民情報広報課に送付。
- ④ 県民情報広報課は、回答を県民の声データベースに登録後、県民に回答を送り、意見と回答を職員に公開。
（意見を受け付けてから、10日以内を回答の目安としている。）
- ⑤ 県民情報広報課は、意見と回答を県ホームページで公開（前月15日から当該月15日までに④の処理が行われたものを、翌月初日に、翌々年度末まで掲載）。

○ 令和4年度 県民の声の内訳（事業別・月別）

種別 月	県 民 相 談			県 政 提 案 メ ー ル					モニター 提案	その他	計
	行政相談	法律相談	小 計	提 案 フォーム	電 子 メ ー ル	ファクス	手紙等	小 計			
4月	225	21	246	91	6	0	1	98	0	0	344
5月	311	25	336	96	21	2	6	125	0	0	461
6月	305	27	332	77	12	1	5	95	0	0	427
7月	254	20	274	128	14	0	6	148	2	1	425
8月	285	20	305	115	16	0	2	133	0	0	438
9月	254	20	274	97	15	0	2	114	0	0	388
10月	234	29	263	80	6	0	4	90	0	0	353
11月	249	20	269	78	15	0	2	95	1	1	366
12月	236	21	257	58	8	1	2	69	0	0	326
1月	231	18	249	77	13	0	0	90	2	1	342
2月	248	24	272	76	9	0	2	87	0	0	359
3月	246	26	272	76	11	0	0	87	0	2	361
計	3,078	271	3,349	1,049	146	4	32	1,231	5	5	4,590

○ 令和4年度 アクセス件数

月	声の閲覧 (庁内システム)	声の広場 (ホームページ)
4月	731	7,780
5月	1,189	5,315
6月	1,208	5,734
7月	1,424	5,666
8月	1,423	4,976
9月	1,439	2,998
10月	1,441	3,406
11月	1,175	4,226
12月	1,321	4,187
1月	1,646	4,544
2月	988	3,840
3月	1,074	3,390
計	15,059	56,062

(8) 夏休み子ども企画・県庁ロビー展（平成26年度から実施）

小学生の皆さんが福岡県のことを楽しく学べる「わたしたちの福岡県展2022」を令和4年8月に開催しました。

知事室見学、アジアの楽器の演奏体験、道路パトロールカーの乗車体験など、計25種類の体験企画や、パネル展示、オンラインクイズを実施しました。

期間中、県庁へ来てくれた小学生の皆さんや、オンラインクイズに回答してくれた小学生の皆さんには、オリジナルグッズをプレゼントしました。

①期間

令和4年8月 1日（月）～31日（水）

②場所

福岡県庁行政棟（1階県民ホール、11階福岡よかもんひろば）
警察棟、知事公舎

③内容

・体験企画

県庁1階県民ホールや11階の福岡よかもんひろばなどで、小学生の自由研究に役立つワークショップなどの体験企画を実施。

【体験企画一覧】

	体験企画名
1	知事室見学、警察棟見学・パトカーとの写真撮影会
2	アジアの楽器を鳴らしてみよう！
3	県立高校生による成果発表の見学
4	理科実験教室「スーパーボールと、ワイヤレス充電で光る置物を作ろう」
5	理科実験教室「家電製品を分解してみよう」
6	ミニチュアインテリア作り (A)ミニチュアジオラマ(B)ミニチュアフード
7	福岡ジュニアオーケストラ県庁ロビーコンサート
8	折り紙建築
9	廃材ワークショップ 積み上げよう、積み木チャレンジ
10	県産木材のツキ板で作る風車&うちわ
11	本格的「もなかスツール」を作ろう！
12	燃料電池ミニバギーを作ろう
13	とことこペンギンを作ろう
14	藍の葉っぱのたたき染め(草木染め)
15	ピクトを知り、ピクトで遊ぼう！
16	九州歴史資料館VR体験
17	手回し発電機
18	折り紙ヒコーキ作成及びヒコーキ飛ばし ANAによる子ども制服撮影会
19	知事がどんな所に住んでいるかを見よう！～伝統工芸品の製作体験もあるよ～
20	お金のことを学ぼう
21	ボード・フラワーアレンジ (A)ひまわり(B)ダリア&ハイビスカス
22	道路を守る黄色いパトロールカーに乗ってみよう！
23	多肉植物の寄せ植え
24	博多織万華鏡作り
25	身近な生きものの見分け方

・パネル展示

福岡県の歴史、農林水産業、文化・スポーツ、国際協力など15のテーマに分けて、パネルや実物で福岡県のすがた、県政情報を展示。

【展示内容】

① 福岡県のあゆみ	② 福岡県のすがた	③ 福岡県の市町村
④ 福岡県のエネルギー	⑤ 福岡県の交通	⑥ 福岡県の環境
⑦ 福岡県のスポーツ	⑧ 福岡県の商工業	⑨ 福岡県の農林水産業
⑩ 福岡県の観光	⑪ 福岡県の世界遺産	⑫ 福岡県の伝統工芸品
⑬ 福岡県の国際交流	⑭ 福岡県の予算	⑮ 県庁のしくみと仕事
⑯ 福岡県のいろいろな施設		

・オンラインクイズ

県庁に展示しているパネルのデータを県ホームページに公開し、自宅でオンライン学習ができるようにしました。また、ふくおか電子申請システムホームページを利用してクイズに挑戦できるようにしました。

④参加者数

1,265人

(うち、展示等来場者 251人、体験企画参加者 998人、オンラインクイズ参加者 16人)